

---

# *WebClass*

インターネット教育システム・ウェブクラス

---

VER9.0 ゲストユーザマニュアル

2010 / 6

<b>1. WebClassとは</b> .....	<b>3</b>
特徴 .....	3
主な機能 .....	3
<b>2. WebClassの内部構造</b> .....	<b>3</b>
コース .....	3
ユーザの種類と役割 .....	4
» システム管理者(admin).....	4
» コース管理者(author).....	4
» オブザーバ(observer).....	4
» ユーザ(user).....	5
» ゲストユーザ(guest).....	5
WebClassのユーザと権限の一覧 .....	6
<b>3. WebClassの利用方法</b> .....	<b>7</b>
実行に必要な環境 .....	7
ログイン .....	7
» 言語設定 .....	8
ログアウト .....	9
<b>4. 教材の種類</b> .....	<b>10</b>
» 資料 .....	10
» テスト/アンケート .....	10
» 会議室 .....	10
» ユニット .....	10
<b>5. ゲストユーザメニュー画面</b> .....	<b>11</b>
» マニュアルのダウンロード .....	11
<b>6. 教材の実行</b> .....	<b>12</b>
資料 .....	12
テスト/アンケート .....	13
» テスト .....	13
» アンケート .....	15
» レポート提出 .....	15
会議室 .....	16
» 掲示板 .....	16
» Wiki.....	17
» チャット .....	19
<b>7. 携帯電話からの利用</b> .....	<b>20</b>
ログイン .....	20
教材の受講 .....	22
ログアウト .....	24

このPDFファイルは画面表示用に最適化されています。より高解像度のマニュアルをご希望の方は [http://www.webclass.jp/k/DiaiuZ/manual/2010/webclass\\_gst\\_man\\_high.pdf](http://www.webclass.jp/k/DiaiuZ/manual/2010/webclass_gst_man_high.pdf) からダウンロードしてください。

# 1. WebClassとは

---

インターネットを利用して、資料の提示、テストの実行、レポートの提出や成績データの集計が行える e-Learning システムです。

## ■ 特徴

1. 普段使い慣れている Word、Excel、PowerPoint ファイルを取り込んで (html や PDF 形式へ変換)、簡単に e-Learning 教材を作成可能
2. 画面構成がとてもシンプルで素早い動作が可能

## ■ 主な機能

- ・ 資料の配布や提示
- ・ テスト/アンケートの実施
- ・ 成績の確認 (レポートの採点も可能)
- ・ お知らせ・メッセージ機能
- ・ 掲示板 (質問場所の提供)
- ・ FAQ/用語集の管理
- ・ Wiki (簡単に Web ページの作成・編集などが行なえる Web ページ作成ツール)
- ・ チャット
- ・ 講評の公開
- ・ 出席確認
- ・ 携帯電話からの利用 (WebClass が学外に公開されている必要あり)

# 2. WebClassの内部構造

---

## ■ コース

WebClass では「コース」ごとに教材や成績データの管理を行います。コースは大学で言うと「授業科目」や「研究室」に相当します。ひとつのコースには必ず一人以上のコース管理者がいて、e-Learning 教材の作成や試験結果の閲覧などを行います。

また、コース内で教材の作成や受講を行うには、そのコースのコースメンバーとなる必要があります。

## ■ ユーザの種類と役割

### » システム管理者(admin)

システム管理者は WebClass のシステム全体を管理します。行えることは以下の通りです。教材の作成・受講や成績データの確認は行えません。

- ・ ユーザの追加/変更/削除
- ・ コースの登録/変更/削除
- ・ コースメンバーの指定
- ・ システムオプションの設定
- ・ WebClass プログラムのアップデート
- ・ 他ユーザへのメッセージの送信
- ・ ログイン画面への管理者メッセージの投稿

### » コース管理者(author)

コース管理者はコース内で教材の作成や成績の閲覧を行います。自分がコース管理者として登録されているコース内でのみ教材作成などが可能です。コース管理者が複数のコースを管理することや、複数のコース管理者で一つのコースを運営することもできます。行えることは以下の通りです。

- ・ 教材の作成(会議室、ユニット、資料、テスト/アンケート)
- ・ 成績の閲覧・ダウンロード
- ・ コースメンバーの指定(自分が管理するコースのみ)
- ・ コースオプションの設定
- ・ コース内の履歴の閲覧・ダウンロード
- ・ 教材のバックアップ/レストア
- ・ 他ユーザへのメッセージの送信

コース管理者(author)の補助を目的とした TA と SA という権限をユーザに与えることができます。TA はコース管理者の代理としてコース運営を行うことが出来、SA は授業(教材の実施)を円滑に進めるアシスタントとして WebClass を利用可能です。

### » オブザーバ(observer)

オブザーバは、コース管理者から教材作成の権限を除いたもので、教務などの職員が利用することを想定しています。成績の閲覧が可能です。以下のことを行うことができます。

- ・ 成績の閲覧・ダウンロード
- ・ コースメンバーの指定(自分が管理するコースのみ)
- ・ コースオプションの設定

- ・ コース内の教材実行履歴の閲覧・ダウンロード
- ・ 教材のバックアップ/レストア
- ・ 他ユーザへのメッセージの送信

## » ユーザ(user)

ユーザは教材の受講が可能です。行えることは以下の通りです。

- ・ 教材の実行(会議室、ユニット、資料、テスト/アンケート)
- ・ 自身のコースへのメンバー登録(コースオプションでメンバー限定モードが NO のコースのみ可能)
- ・ 自身の学習履歴の閲覧
- ・ 他ユーザへのメッセージの送信

## » ゲストユーザ(guest)

ゲストユーザは WebClass にユーザ ID が登録されていない人でも利用できるユーザ権限です。公開講座、アンケートなどで利用いただけます。利用できるコンテンツは、各教材の設定が「ゲストも閲覧可能」と設定されているものに限られます。

- ・ 公開されている教材の実行(会議室、ユニット、資料、テスト/アンケート)

## ■ WebClassのユーザと権限の一覧

	ユーザ/ コース 登録	コース メンバー 登録	メンバー の 権限設定	コース 運営	教材の 作成	成績閲覧	教材の 実施
システム 管理者 admin	○	○	○	○	×	×	×
コース 管理者 author	×	○	○	○	○	○	○
TA	×	○	○	○	○	×	○
SA	×	×	×	○ (講評)	○ (資料)	×	○
オブザーバ observer	×	×	×	○ (出席, お知らせ)	×	○	○
ユーザ user	×	×	×	×	×	○ (自分の 成績のみ)	○
ゲスト guest	×	×	×	×	×	×	○

WebClass における「コース運営」は、出席管理、講評・お知らせの発行、コースオプションや時間割の設定、コースのバックアップ、アクセスログ解析にあたります。

## 3. WebClassの利用方法

---

### ■ 実行に必要な環境

#### 1. インターネットブラウザ

推奨 Windows: Internet Explorer7 以上、Firefox3 以上、Safari3 以上

Mac: Firefox3 以上、Safari3 以上

Linux: Firefox3 以上

2010 年 4 月現在

「JavaScript が有効」「Cookie を受け入れる」設定になっている必要があります。

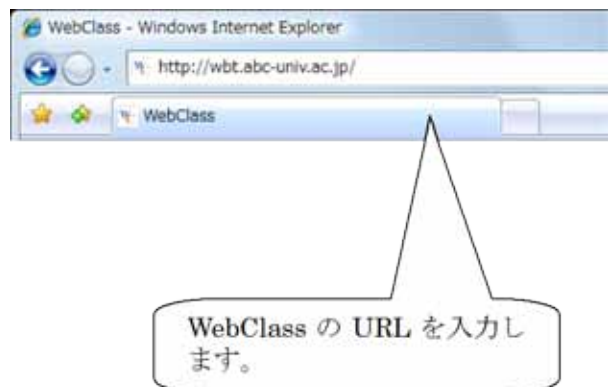
#### 2. “1024 × 768”以上の領域が表示可能なディスプレイ

学習者画面であれば“800 × 600”程度の解像度でも利用可能です。教材を作成する場合は“1024 × 768”以上の解像度をご利用ください。

### ■ ログイン

自分のコンピュータ上でブラウザを起動して、アドレス欄に以下のように WebClass のアドレスを入力して Enter キーを押します。

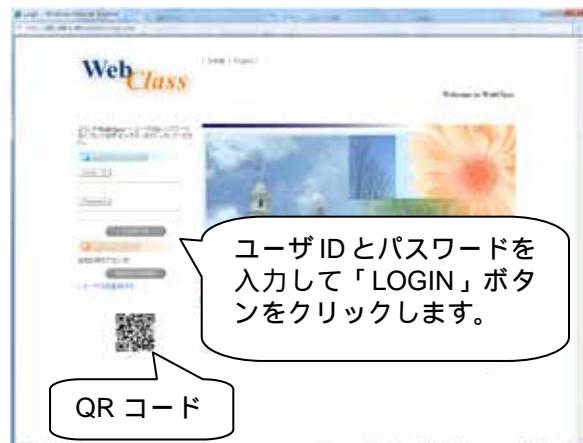
**<http://wbt.abc-univ.ac.jp>**



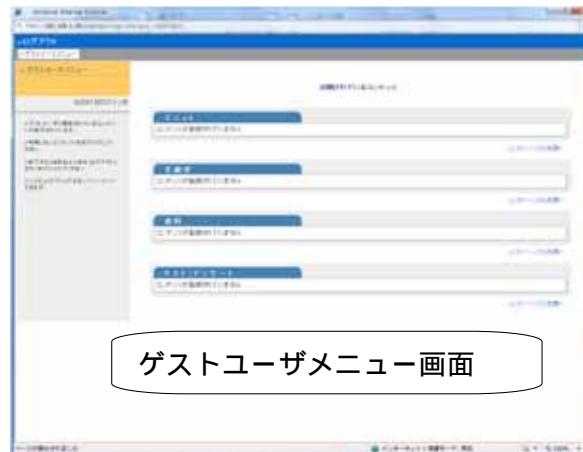
WebClass のログイン画面では、ユーザIDとパスワードを入力して[LOGIN]ボタンをクリックします。

【QR コード】

携帯電話からアクセスを行う際に、WebClass の URL を入力する手間を省けます。



WebClass へのログインに成功すると、「ゲストユーザメニュー画面」が表示されます。



» 言語設定

ログイン時に画面上の[日本語][English]をクリックすることで、画面表示に使用する言語を日本語または英語に切り替えられます。

日本語表示



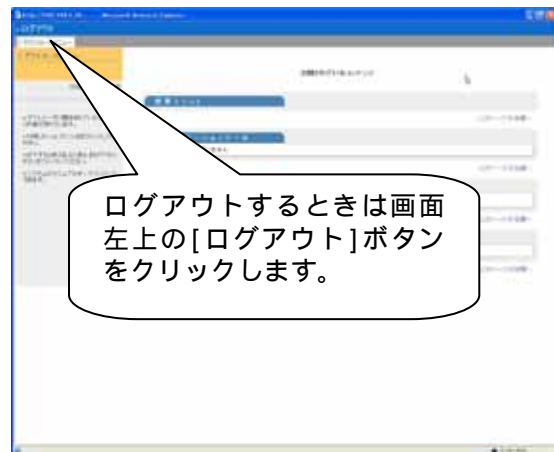
英語表示





## ■ ログアウト

WebClass の利用を終了するときは、画面左上の[ログアウト]をクリックして終了してください。



## 4.教材の種類

### » 資料

教科書に相当します。資料の閲覧や配布が可能です。

### » テスト/アンケート

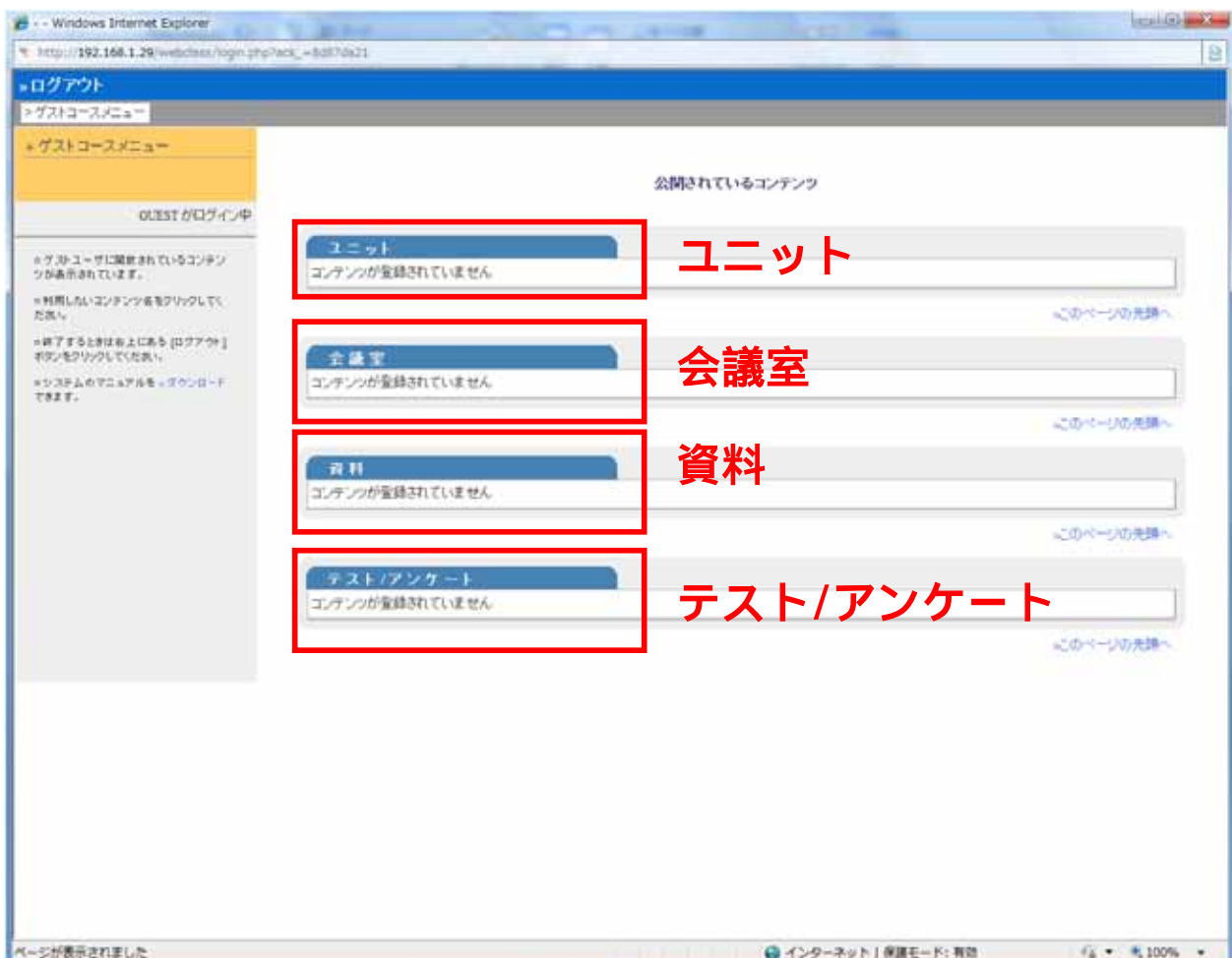
「選択式」、「記述式」、「レポートの提出」などの形式でテスト/アンケートの受講が可能です。分岐機能を持ったアンケートや匿名のアンケートも実施できます。

### » 会議室

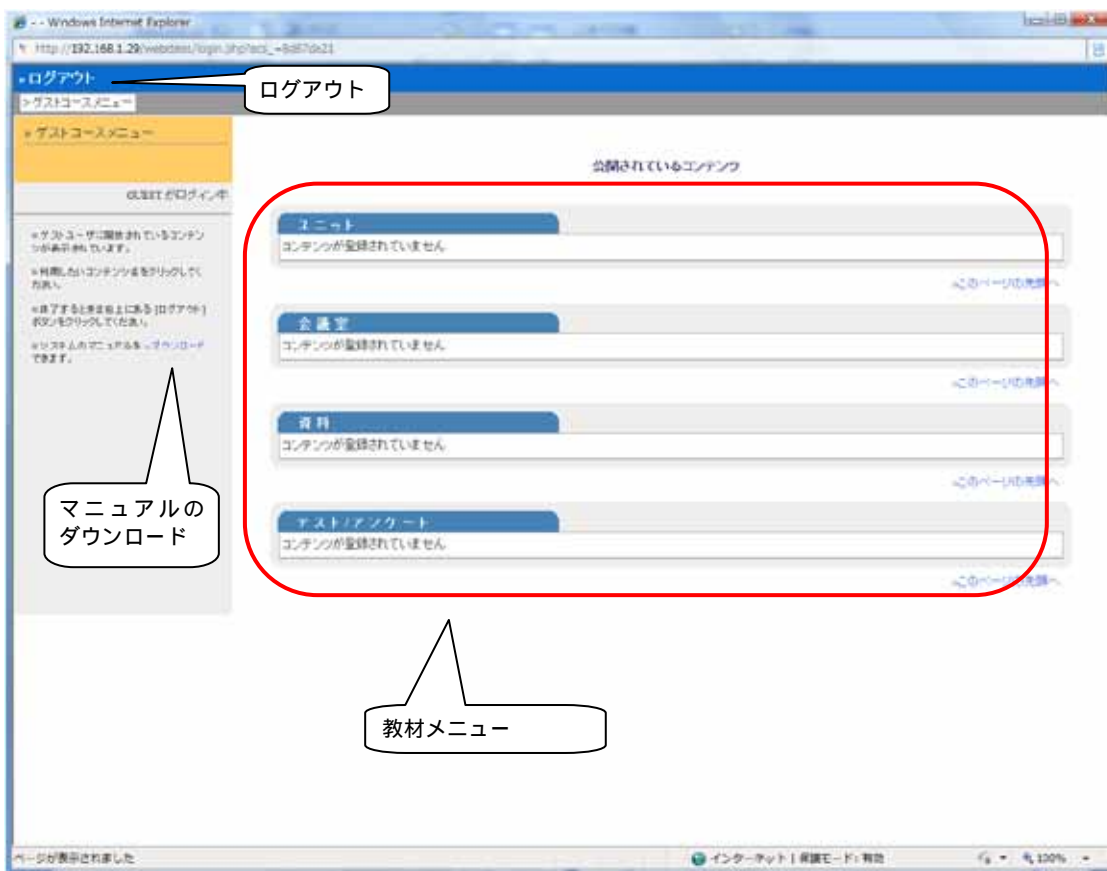
「掲示板」「Wiki」「チャット」の利用が可能です。質問の投稿や特定のテーマについて意見を交わすことができます。

### » ユニット

「資料」「テスト/アンケート」「会議室」を組み合わせることで作成する教材です。例えば「テストで 80 点以上を取らないと次の資料を受講できない」などの設定が可能です。



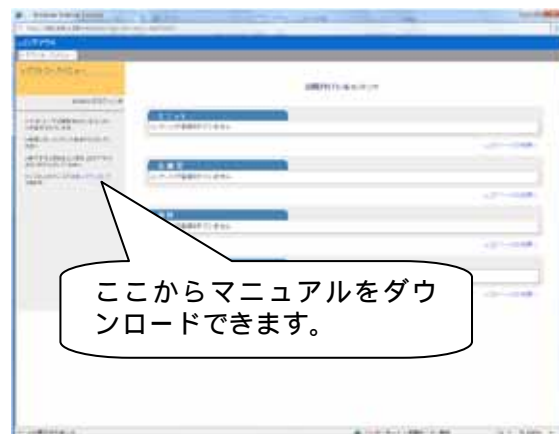
## 5. ゲストユーザメニュー画面



### » マニュアルのダウンロード

ゲストユーザのマニュアルをダウンロードすることが可能です。

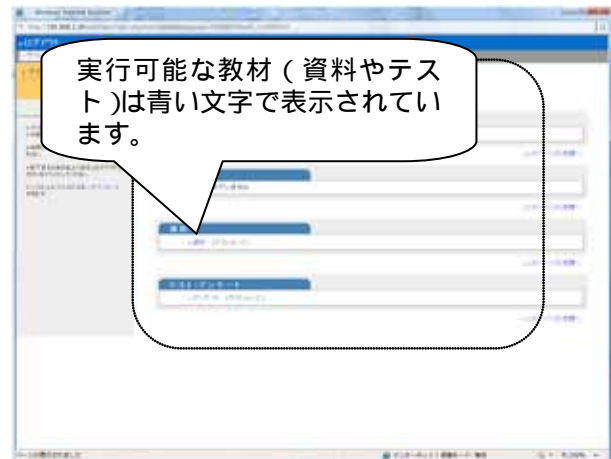
「ダウンロード」の文字をクリックすると、リンクが表示されるので、webclass\_gst\_man.pdf をクリックして、ファイルをダウンロードしてください。



## 6.教材の実行

コンテンツには、資料、テスト/アンケート、会議室、ユニットがあり、それらは画面の右側に表示されています。

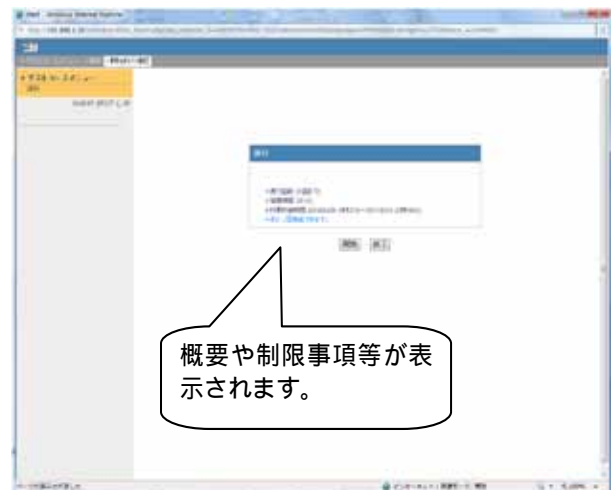
青い文字で表示されているのが教材ですので、受講する場合はクリックします。



最初に、実行するコンテンツの概要が表示されます。

さらに試験の制限時間やボーダーラインが設定されている場合は、その制限事項が表示されます。

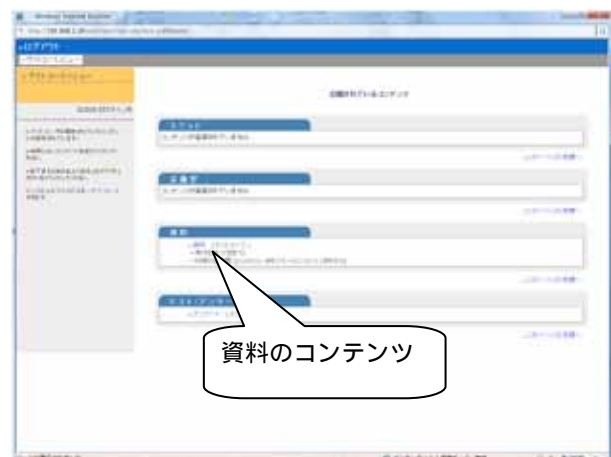
[開始]ボタンをクリックして進みます。



### ■ 資料

資料とは、教科書のようなものです。

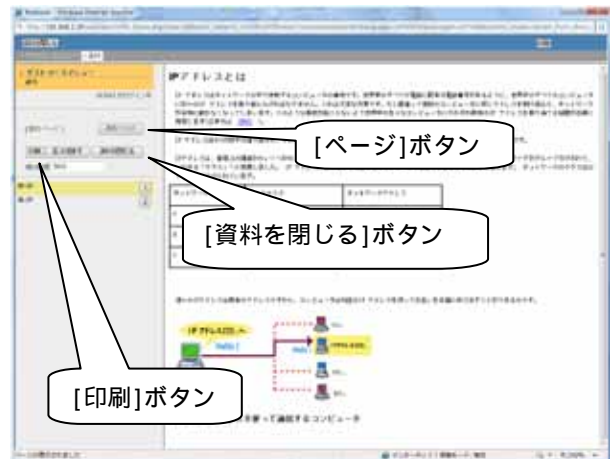
実行できる資料は青色で表示されています。



ページボタンをクリックすると、他のページへ移動します。

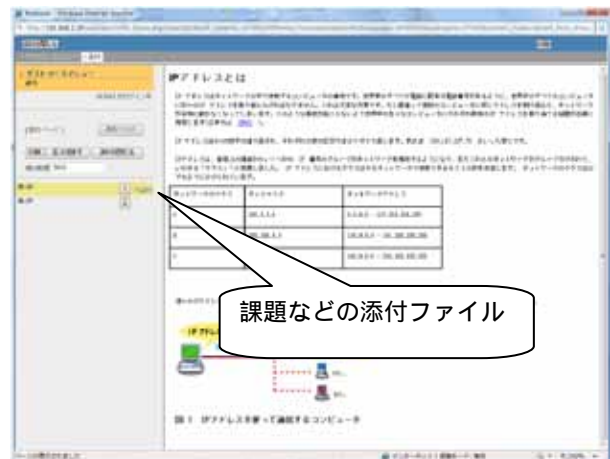
資料を読み終わったら[終了]ボタンをクリックします。

[印刷]ボタンをクリックすると印刷できます。(設定によっては表示されないことがあります。)



ページの横に[資料]と表示してあるものは、添付資料がリンクされています。

[資料]をクリックしてファイルをダウンロードすることができます。

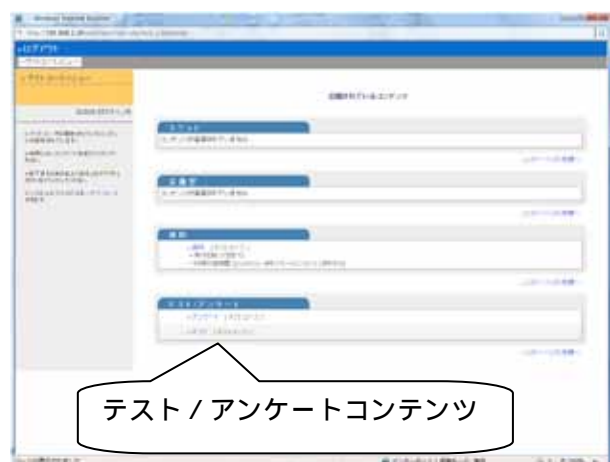


## ■ テスト/アンケート

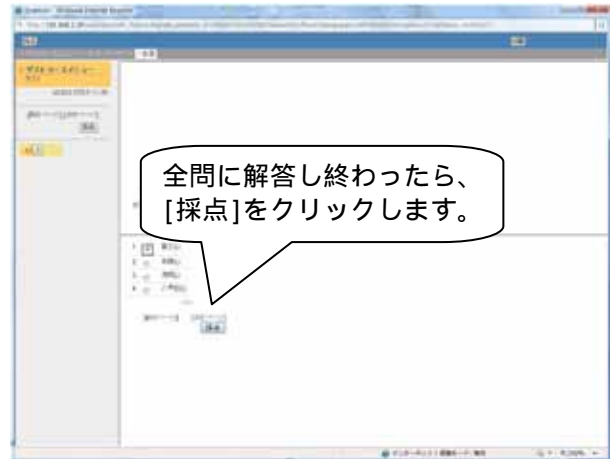
この教材形式には、テスト/アンケート、レポート提出などがあります。

### » テスト

実行できるテスト教材は青色で表示されています。



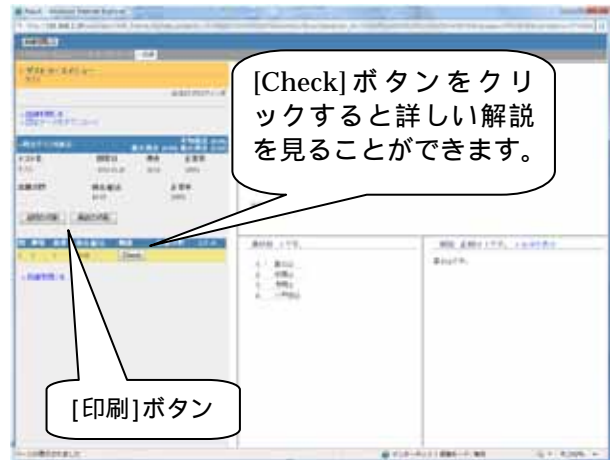
テスト教材では、問題に解答していき、全て解答し終わったら、[採点]をクリックします。



[採点]をクリックすると、採点結果が表示されます(試験等、教材によっては、自己採点画面が表示されない場合もあります)。

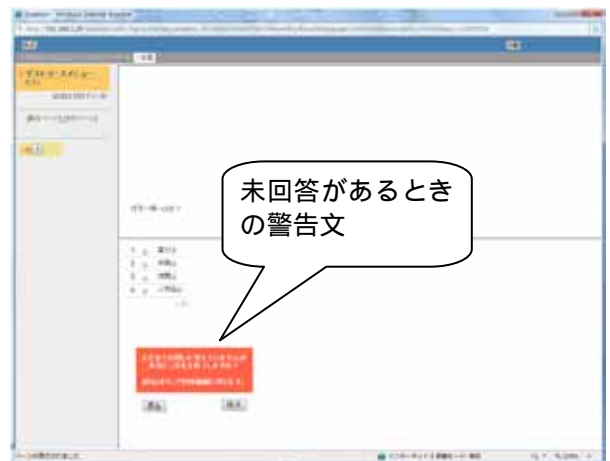
[Check]ボタンをクリックして、間違っただテストの資料をチェックします。

[印刷]ボタンをクリックすると、問題と資料を印刷することができます。

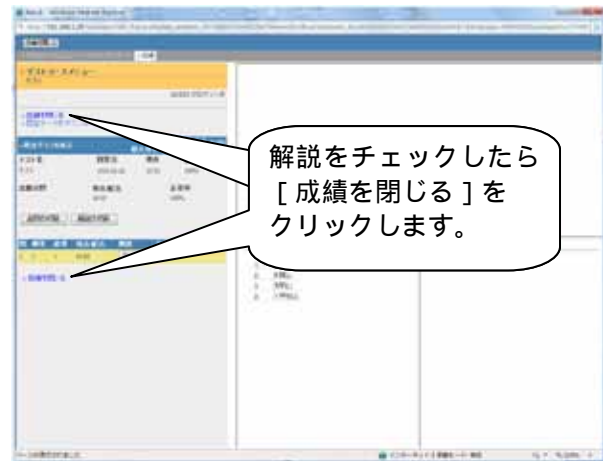


また、[採点]をクリックしたとき、未回答のテストがあると、警告文が表示されます。

テスト/アンケートの設定によっては警告が表示されません。



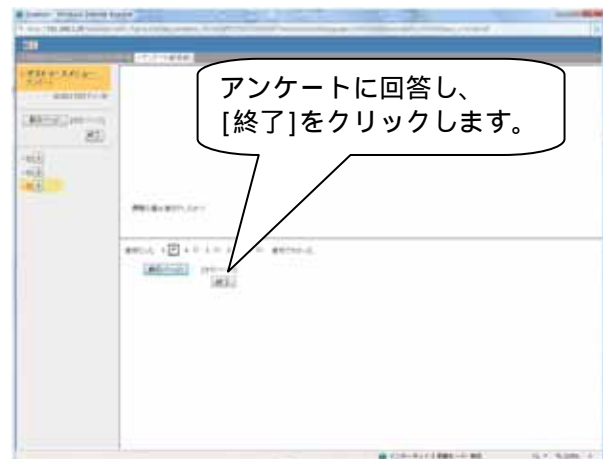
解答、資料を確認し終わったら、[成績を閉じる]をクリックして、コースメニュー画面へ戻ります。



## » アンケート

実行できるアンケートは青色で表示されています。

アンケートに回答し、終了をクリックします。

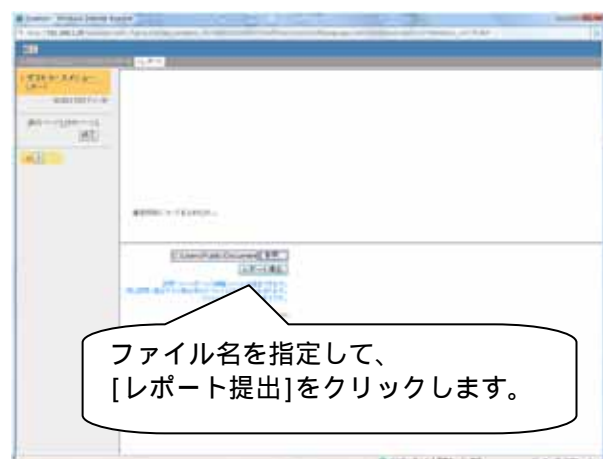


## » レポート提出

レポート提出については、下記の方法で提出します。

レポートは、ファイルで提出します。ファイル形式は問いません。

1. [参照]をクリックして、レポートファイル(例 report.doc)を指定します。
2. [レポート提出]をクリックします。



「あなたの提出したファイル\*\*\*\*.\*\*\*を受け取りました。」と表示されたら、レポート提出完了です。

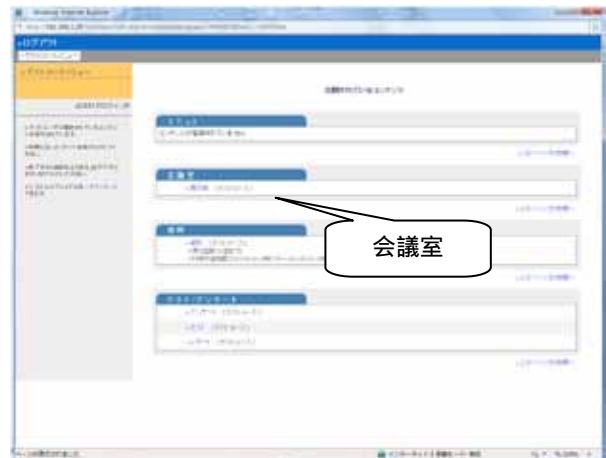
ファイルのサイズが、10MB を超えるものは、提出できません(システム管理者によってファイルサイズの上限は変更可能です)。



## ■ 会議室

会議室には、掲示板、Wiki、チャットがあります。

教材の実行は、青色で表示されている会議室の教材をクリックし、さらに[開始]をクリックします。

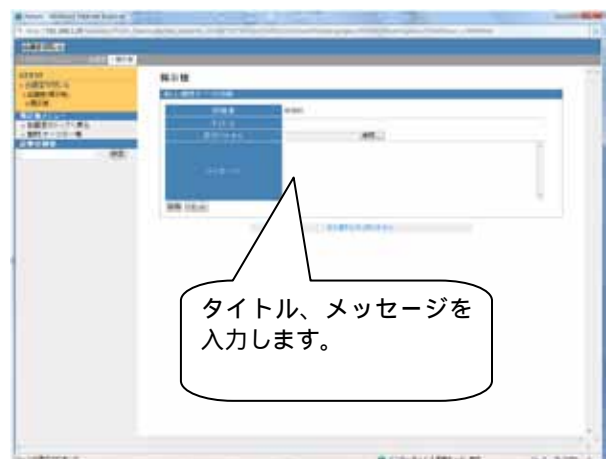


## » 掲示板

掲示板は、与えられたテーマごとに意見を投稿し議論します。

右の画面は掲示板の表示画面です。

記事を投稿する場合は、タイトルとメッセージを入力した後、[投稿する]をクリックします。



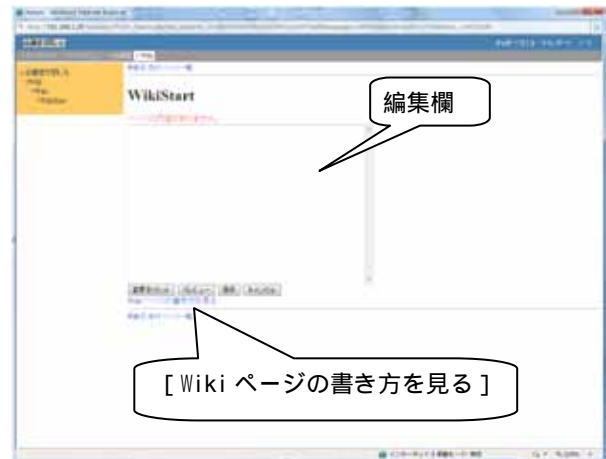


## » Wiki

Wiki では、コースのメンバー全員で一つの Web ページを作成します。

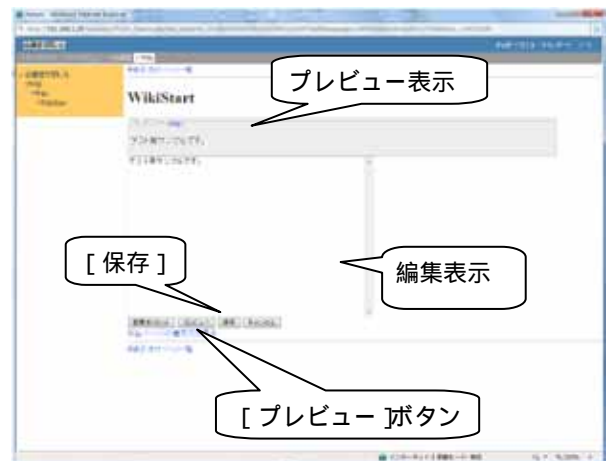
HTML タグは使用することはできませんが、マークアップする記法として、PukiWiki 記法(すべて利用できるわけではありません)を用いる事ができます。

[Wiki ページの書き方を見る]を参考に、編集欄の中で作成していきます。



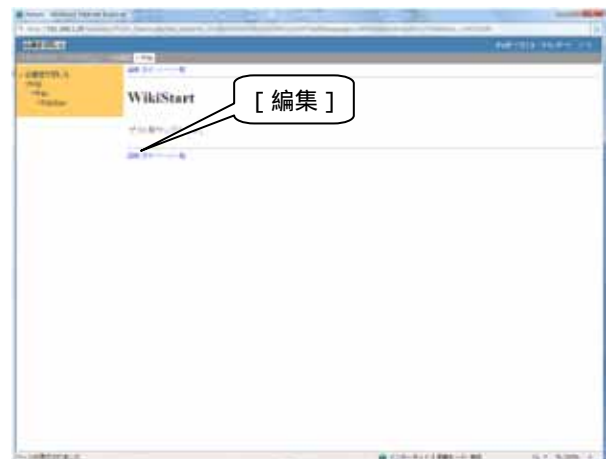
編集欄で作成し、[プレビュー]ボタンをクリックすると、実際に画面上で表示されるプレビュー表示が表示されます。

このプレビュー表示で良ければ、[保存]をクリックして、入力内容を保存します。



Wiki の教材に既にかき込みがある場合には、右のような画面が表示されます。

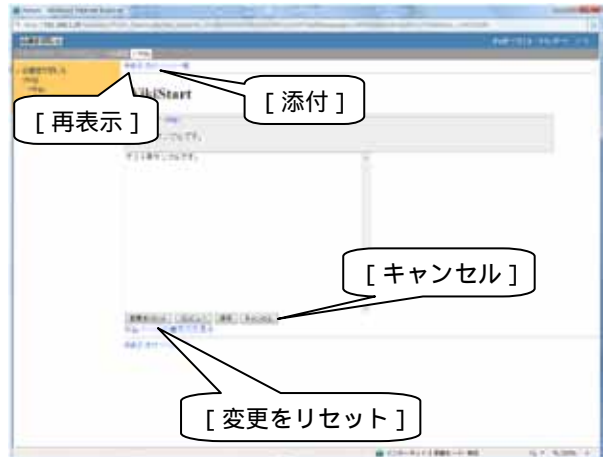
編集を行いたい場合には、[編集]をクリックして編集表示画面にします。



編集欄で入力した内容を編集前の状態に戻すには、[変更をリセット]をクリックします。

一度、[プレビュー]、[保存]をクリックしてしまうと[変更をリセット]をクリックしても編集前の状態には戻せません。

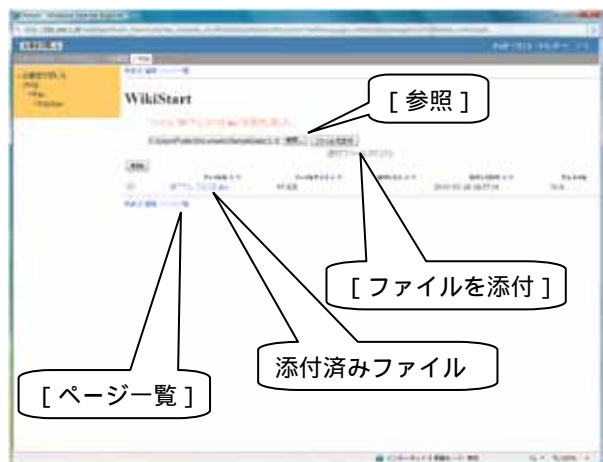
[キャンセル]、[再表示]をクリックすると、前のページに戻ります。



[添付]をクリックすると、右のような画面が表示されます。

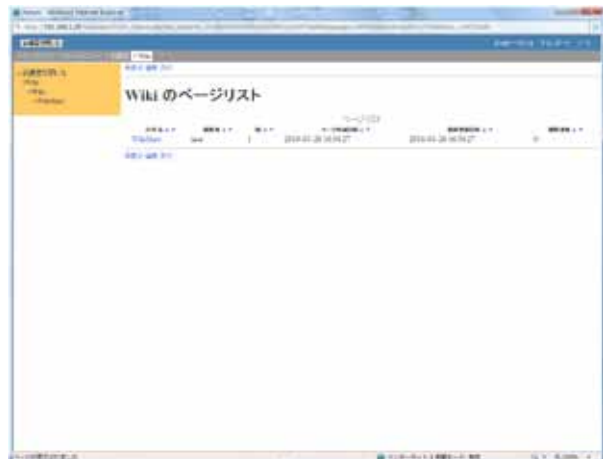
[参照]をクリックし、添付したいファイルを指定し、[ファイルを添付]をクリックします。

添付されているファイルを一覧したい場合は、ファイル名(青字)をクリックします。



[ページ一覧]をクリックすると、右のような画面が表示されます。

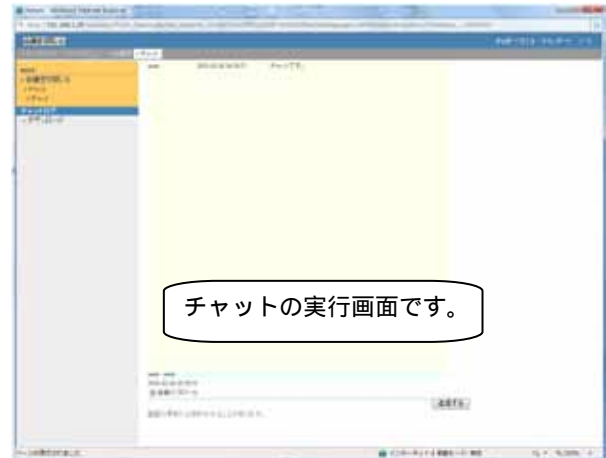
現在登録されている Wiki 形式のページが表示されます。



## » チャット

投稿したいメッセージを入力後に[書き込み]ボタンをクリックします。

投稿されたメッセージが画面へ表示されていきます。

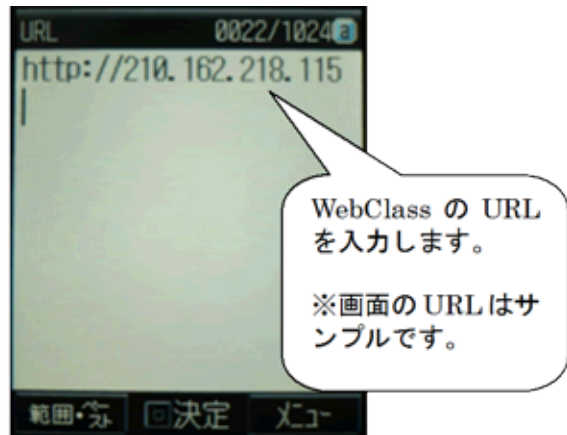


## 7. 携帯電話からの利用

### ■ ログイン

携帯電話の操作を行いWebClassのURLを入力して、WebClassへアクセスします。

WebClassのURLは各学校によって異なります。

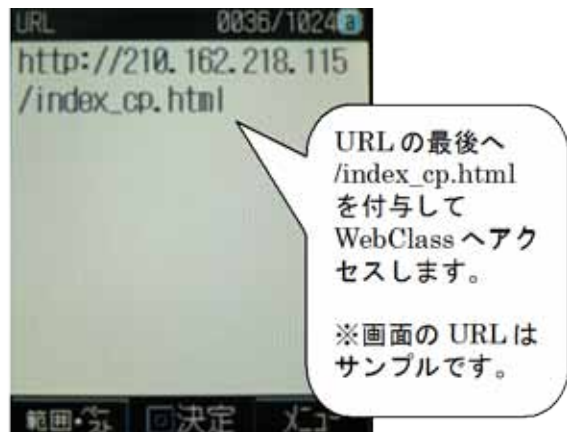


[ Mobile(Cellphone) Here ] をクリックします。

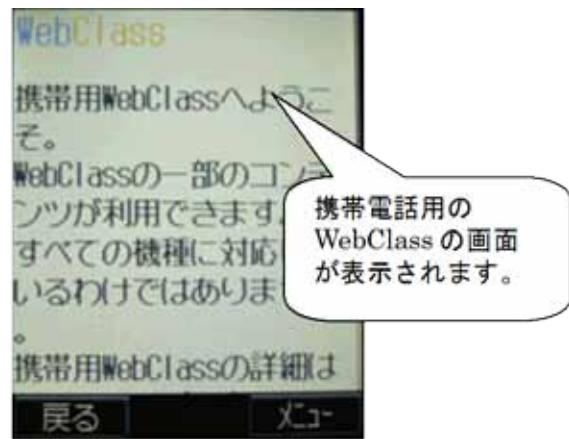
もし、[ Mobile(Cellphone) Here ]の画面が表示されず、WebClassのPCのログイン画面が表示されてしまう場合には、URL入力時にURLの最後へ /index\_cp.html を付与してWebClassへアクセスします。



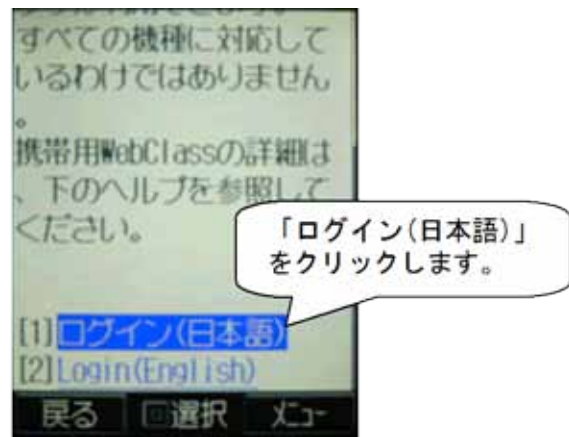
[ Mobile(Cellphone) Here ]の画面が表示されない場合には、右図のようにURLを入力して、再度WebClassへアクセスします。



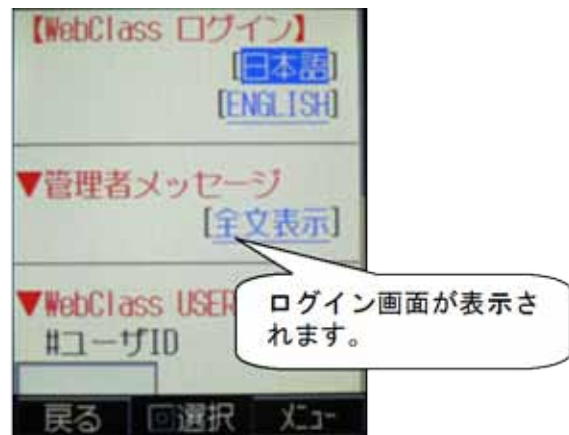
携帯電話用の WebClass の画面が表示されます。



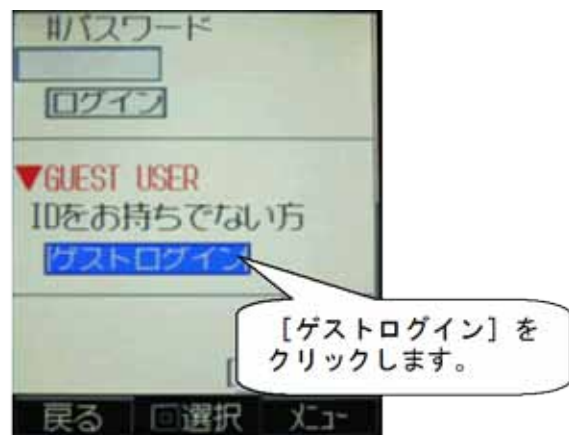
画面を下へスクロールして、「ログイン(日本語)」をクリックします。



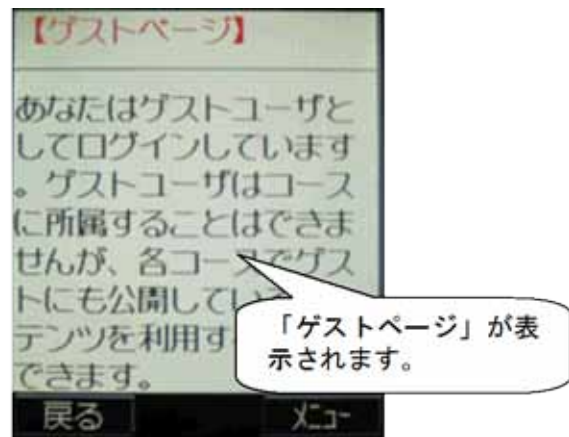
ログイン画面が表示されます。



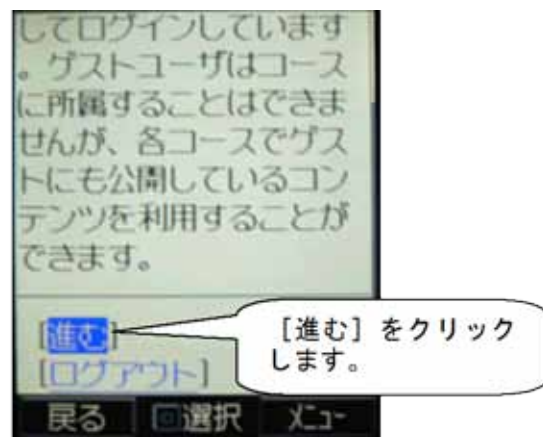
[ゲストログイン] をクリックします。



「ゲストページ」が表示されます。

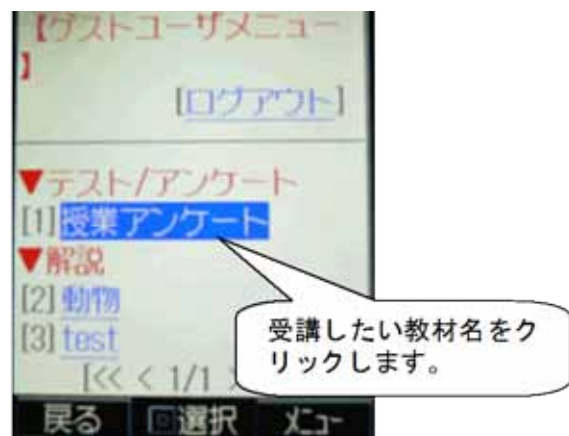


画面を下へスクロールして、[進む]をクリックします。

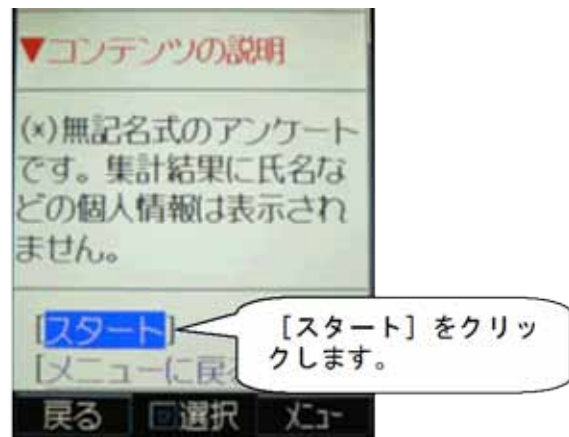


## ■ 教材の受講

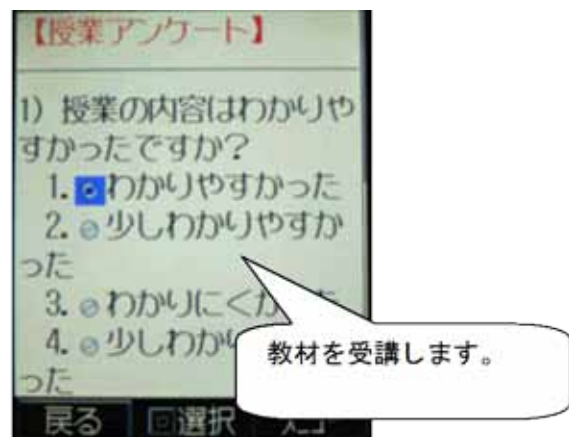
受講したい教材名をクリックします。



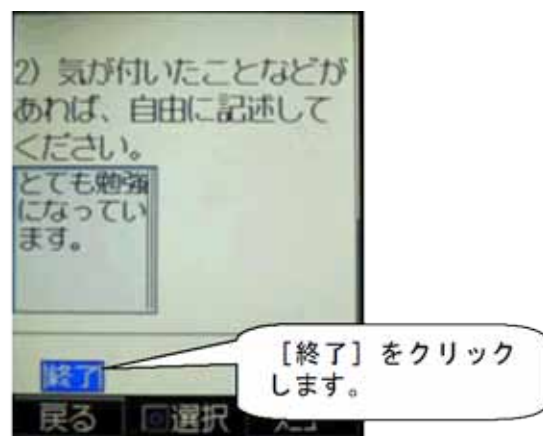
[スタート]をクリックします。



教材を受講します。



教材を終了する時には、画面の一番下へ移動して[終了]をクリックします。



## ■ ログアウト

WebClass を終了するには、[ ログアウト ] をクリックします。

